

リアスの風

河北新報気仙沼地域版

発行 河北新報社

仙台市青葉区五橋1-2-28

(郵便番号980-8660)

電話 022(211)1447

=読者相談室

ご購読申し込みは
0120-09-3746

編集制作 三陸河北新報社

〒988-0053

気仙沼市田中前4-7-1

三陸河北新報社気仙沼支社

電話 0226(23)3254

FAX 0226(23)6780

アドレス kesennuma@sanriku-

kahoku.com

民間病院 再開後押し

首都圏の 開業医NPOの活用促進呼び掛け

首都圏の開業医らで組織するNPO法人「いきいきねっと」(東京、榎科クリニック(村岡正朗

院長)を訪れ、東日本大震災で被災した民間病院

への支援活用を呼び掛けた。

村岡外科クリニックは昨年5月に移転して再建。震災前にあったローンを加え、借入れは約1億9000万円に膨ら

んだ。公的支援は約2000万円だったが、昨年9月に気仙沼圏の民間病院としては唯一、いきいきねっとから500万円の支援を受けた。

震災で被災した民間病院は、公立病院に比べて国や県からの支援が手薄な現状にある。開業医でもある榎本理事(58)は「首都圏では多くの医師が仲間への支援を要望している。活用していただき、被災地での医療の安定化を図ってもらいたい」と語った。

村岡院長(52)は「民間ならではのメリハリある支援はありがたい。病院を続ける上で、不安の解消につながっていると実感する」と話した。

いきいきねっとは、被災地で新たに開業する医師への支援もする。連絡

先は03(5642)7560。



村岡院長(右)に民間病院への支援活用を呼び掛ける榎本理事長(左)と村岡外科クリニック